

第2回世界獣医師会-世界医師会” One Health” に関する国際会議の開催

平成28年11月10-11日の2日間、福岡県北九州市小倉北区リーガロイヤルホテル小倉において、第2回世界獣医師会-世界医師会” One Health” に関する国際会議が開催された。

以下にその概要を報告する。

1 会議の概要

(1) 場所、日時

平成28年11月10～11日、福岡県北九州市小倉北区リーガロイヤルホテル小倉において、開催された。

(2) 参加国、参加人数

31カ国（日本を含む。）から、639人が参加した（詳細は以下のとおり）。

第2回世界医師会－世界獣医師会"One Health"に関する国際会議参加者					
				(単位：人)	
国内・海外	事前・当日	参加区分	員数	備考	
国内参加者	事前登録	医師	112		
		獣医師	293		
		その他	96		
		学生	3	(医：2、獣：1)	
		同伴者	9		
		小計	513		
	当日登録	医師	5		
		獣医師	5		
		学生	4	(医：2、獣：2)	
		その他・不明	12		
		小計	26		
		国内来賓等		16	
		国内参加者合計		555	
海外参加者	事前登録	その他・不明	80	30カ国	
		学生	1	1カ国 (獣：1)	
		同伴者	1		
		小計	82		
	当日登録	医師	2	1カ国	
		小計	2		
		海外参加者合計		84	30カ国
総計		639	31カ国		

(3) 会議の内容

ア 開会式、基調講演

11月10日午前9時から、秋篠宮同妃両殿下のご臨席のもと、開会式が開催された。主催者側から、WVA ジョンソン・チャン次期会長、WMA ザビエル・ドゥー元会長、日本医師会横倉義武会長、日本獣医師会藏内勇夫会長およびFAO/WHO/OIE を代表して釘田博文 OIE アジア太平洋地域事務所代表から、挨拶が行われた。

続いて、秋篠宮殿下からお言葉をいただいた後、塩崎恭久厚生労働大臣（代理：橋本泰宏大臣官房審議官）、山本有二農林水産大臣（代理：消費安全局畜水産安全管理課磯貝 保課長）、小川 洋福岡県知事、北橋健治北九州市長から来賓挨拶が述べられた。

その後、ノーベル化学賞受賞者田中耕一氏による「分析機器・感染症対策へのさらなる貢献を目指して」と題する基調講演が行われ、秋篠宮同妃両殿下もご熱心に聴講された。

イ 基調講演の後、2日間にわたって、薬剤耐性対策（厚生労働省セッション）、宇宙飛行士の毛利 衛氏による県民公開講座（福岡県セッション）を含む6つのセッションが開催され、22の講演が行われた。

ウ 1日目夜には、福岡県・北九州市の主催による夕食会（ガラディナー）が開催された。夕食会は、太宰府天満宮の雅楽隊による演奏に始まり、福岡県・北九州市の県産品を食材として使用した豪華なものであった。最後には博多独楽の演技が披露され、参加者の喝さいを浴びた。

エ 2日目の午後4時30分、総括に入った。ノエル・リー・J・ミランダ氏（フィリピン）による講演の後、WVA ジョンソン・チャン次期会長により会議の結論・勧告及びWVAとWMAによる将来に向けてのイニシアチブが発表された。最後に、主催者4団体の代表が登壇して、日本獣医師会藏内勇夫会長が今国際会議の成果としての「福岡宣言」を読み上げ、満場一致で採択されて、第2回世界獣医師会・世界医師会”One Health”に関する国際会議は、満場の拍手の中で閉会された。